2019年度　高校生のためのESDユースワークショップ

夏休みの間に

# チーム力を高めよう！ SDGSを学んでみよう！

# 仲間との交流や学びあいを楽しもう！

**開催レポート**

環境活動や地域の課題解決に取り組むユースと、その活動をサポートする皆さんと一緒に、楽しくSDGsを学びつつ、仲間との交流を楽しみながら、チームワークの向上や活動のレベルアップを目指すワークショップを開催しました。

**開催概要**

日　時：2019年8月7日（水）11:00～16:30
場　所：国立大学法人島根大学（島根県松江市）
講　師：松本一郎氏（島根大学大学院教育学研究科教授）
　　松原裕樹氏（（特非）ひろしまNPOセンター専務理事・事務局長）
参加者：32名（NPO9、行政4、企業1、教員5、大学生3、高校生10）

## セッション1：仲間をつくろう

アイスブレイキングでは、お互いのことを尋ねつつ自己紹介。自分から話しかける仕掛けに、緊張しつつも、自然と笑顔になりながら、徐々に全体が話しやすい雰囲気に♪

ナマケモノですか？

ワイワイ

君の名は？

youtubeにはまってるひと？

## セッション2：活動発表からヒントを探る

### 島根県産メロンの復活に向けて／島根県立出雲農林高等学校2年

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

ゴールデンパールメロンの無施肥土耕栽培方法の確立に向け、各種栽培方法の比較・糖度調査などの研究を通して、栽培マニュアルの作成を目指す。

色んな農家の人に栽培してもらえるようにしたい！

**講師からのエール**

「この地域でしか、この美味しさは作れない」という点を目指してほしい

### 瀬戸内市メガソーラー発電／岡山県立邑久高等学校2年

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

瀬戸内市の問題点から、関係人口を増やし、地域活性化させるため、「個人の太陽光発電新規参入」と「民泊の増加＆長期滞在旅行」を市に提案する。

長期的に運用できる現実的な案を検討していく！

**講師からのエール**

追加で市が得る収入を環境教育の啓発活動に使いたいという提案に感動した

### 真庭トライ＆リポート（TR）／岡山県立真庭高等学校1年

11 住み続けられるまちづくりを

真庭市役所・企業・地域おこし協力隊と協働して「SDGs～MANIWAの『I=愛』」をテーマに、水質調査や製品開発、異世代交流に取り組む。

世界の抱える問題、目指す目標に対して、『地域で』『自分たちで』できることから始める！

**講師からのエール**

このまま「素敵な大人になる道」をしっかり歩み、自信を持って進んでほしい

## セッション3：SDGsの視点を身につけよう

SDGs目標ロゴやSDGsカードゲームを使って、自分が関心を持つ社会課題とSDGsの関わりや、考えを共有しました。講師からSDGs・ESDのレクチャーのあと、全体でアツい質疑応答も。

講師から大人に期待することは？

意識は世代間で引き継がれる。リーダーシップを通して、一緒に夢を描く大人がいることをユースに伝えてほしい！

## セッション4：課題解決に向けたディスカッション

個人の課題を紙に書いて全体共有し、地域との協働や進路の悩みなど、共通の課題意識を持った仲間で、ユースを中心にグループディスカッション。その解決策や取り組むためのヒントを探りました。「同じグループだった大学生のようになりたい」「ユースの意見がもっと聞きたい」との感想も。

- 課題グループ
  - ・事業を続けるために
  - ・若者の困りごと
  - ・取り組み方
  - ・具体的な社会課題

## ふりかえりとわかちあい

講師の松本先生のコメントの後、グループで一日の感想や気づきを分かち合いました。

松本先生

ユースの発表の中に、課題と方向性がきちんと示されていた。活動や事業の持続には、パートナーシップが大切。若者は先が見えず不安が大きいと思うが、見えないことを面白がりながら色んな経験を通して、自分の有用感や楽しさを見つけてほしい。何かあったら、今日出会った大人たちに声を掛けて！

**主催 お問合せ**

中国地方ESD活動支援センター
TEL：082-555-2278　E-mail：cgesdc@chugoku-esdcenter.jp
〒730-0011広島市中区基町11-10　合人社広島紙屋町ビル5階